



ピカピカの1年生♪

(関連記事 24頁)

全力を傾注



所信を述べる榎屋村長

台風災害からの本格復旧

はじめに、新型コロナウイルス感染症の流行が多くの地域で確認され、国全体の社会・経済などへの影響も大きく出ております。村民の皆さまにも不安を感じつつ、感染予防の取り組みをいただいております。村として感謝を申し上げます。村としても、村内での感染者の発生防止対策の徹底に努めつつ、国の早期終息に向けた取り組みに、県の指導もいただきながら、村民の皆さまとともに、最善の協力を行ってまいりたいと考えております。

令和2年第2回村議会定例会が3月3日か6日までの4日間開かれ、令和2年度の予算など27議案が原案のとおり可決・同意されました。初日の施政方針演述で榎屋伸夫村長は「令和元年東日本台風災害からの本格復旧の推進」に全力を傾注するとともに『まち・ひと・しごと総合戦略の着実な推進』に努め、村が力強く蘇活^{そかつ}していく流れを創れるよう取り組んでまいります」と所信表明し、具体的な施策や考え方を明らかにしました。

村の活性化を目指した施政方針演述の内容と予算についてお知らせします。(2ページ・11ページ)

村全体の活力回復へ

令和元年度は、三陸鉄道リアス線の全線開通とあいまつての沿岸地域での大型イベント開催効果による、キラウミ公園やみちのく潮風トレイル、普代駅観光センターなど村内各地のにぎわいの拡大を図りながら、先々にも向けた村への人の流れを強める取り組みを行い、村全体の活性化を目標とする総合発展計画や地方

版総合戦略の一層の前進を期しておりました。

しかし、10月に過去に例を見ない台風豪雨による甚大な被害を被るとともに、追い打ちをかけるように、基幹産業の主力である秋サケ漁も歴史的な不振となり、さらに、新型コロナウイルス流行の影響も加わり、村全体の活力の押し上げに大きなブレーキがかかってしまうなどとして、主要施策の進捗度やその成果は、思うに任せぬ状況となりました。特に、令和元年東日本台風では、災害救助法と激甚災害法の適用を受ける被害が発生し、現在も、本格復旧に向けた鋭意の取り組みを進めている状況にあります。

改めて、被災された全ての皆さまに心からお見舞いを申し上げますとともに、緊急復旧などに多くの村民の皆さまや消防団、各地からのボランティア、県や矢巾町など多くの自治体、自衛隊や国土交通省などのご支援と、全国からの温かいお励ましなどを賜りましたことに、村民を代表し感謝とお礼を申し上げます。

村民の皆さまには、現在も多くの道路などでご不便をおかけしておりますことや、予定の一部建設事業が繰越となりますことにお詫びいたしながら、村議会をはじめ、関係機関や村民の皆さまのご理解とご協力に

村全体の活力回復を目指し

台風災害の復旧に、

より概ねの恒例行事などは事故なく終了できましたことに、衷心よりお礼を申し上げる次第であります。
令和2年度は、急激にも低下した村全体の活力を一日も早く回復でき

るよう「令和元年東日本台風災害からの本格復旧の推進」に全力を傾注して取り組むとともに、計画最終年度の「まち・ひと・しごと総合戦略の着実な推進」などに努め、その成

果や課題を踏まえた次期総合発展計画等の策定にも取り組んでまいります。引き続き、人口減少の抑制や産業・経済の活性化などへの指導を賜りますようお願いいたします。

施策

1

令和元年東日本台風災害からの本格復旧（第1期）地方版総合戦略の施策の着実な推進

台風災害からの復旧に全力で取り組み、「まち」が元気で「ひと」が輝き「しごと」と「くらし」が調和する村づくりを着実に推進します。

災害復旧事業の推進

令和元年東日本台風災害では、住宅125棟を含む280棟の建物や

生業関連施設、村道（20路線）、河川（3河川）、橋りょう（2路線内）、林道（2路線）、水道施設（1施設）など広範囲にわたる施設に（被害総額約37億7620万円）被害が及んでおります。復旧完了には相当の間を要する状況にありますが、被災者の皆さまに、一日も早く元の生活を取り戻していただけるよう取り組んでおります。

災害廃棄物処理（1億26万円）は、仮置場搬入のリサイクル家電（320台）、可燃物（125ト）、不燃物

（17ト）、処理困難物（276ト）、コンクリート殻など（17ト）は完了し、現在は、住宅解体分（予定・702ト）と土砂（予定・500ト）の処理を進めております。

住宅の修理などは、応急修理の33戸が完了、みなし仮設対応も2戸で完了、住宅解体は6戸分の発注作業を進めております。これら住宅関連事業は、解体後に新築する3戸（予定）への再建支援を残し、令和2年内の完了を予定しております。

生業の再生は、中小企業者分（商工業）の33件（1億3206万円）と漁業者分（取りまとめ中）を令和2年内の早期に完了できるよう進めてまいります。

公共土木施設などの復旧は、村道（57カ所・10億7944万円）、河川

橋りょう（9カ所・2億2809万円）、林道（5カ所・7763万円）、水道施設（1カ所・1922万円）の補助災害分を国の配分後の3月末補正に計上し、順次に実施設計などを進め、全体を令和3年度末までに完了するよう進めてまいります。村の単独復旧や修繕等分（堆積土砂・流木などの除去等）なども鋭意実施しておりますので、関係皆さまの特段のご理解をお願いいたします。

なお、災害復旧工事件数が過去に例のない多くの件数となっております。これらを期限内に完了するためにはマンパワーの充足が不可欠であり、県内3市（盛岡市、滝沢市、二戸市）から、応援技術職員の派遣もいただき対応してまいりますので、ご理解のほどお願いいたします。



各芸能団体の保存・伝承活動を支援します
(子ども神楽宿)



若い世代の結婚、出産、子育てを応援します
(はまゆり子ども園運動会)

総合戦略の着実な推進

平成27年策定の人口ビジョンによる昨年10月の目標人口(2882人)と実績値を比べると、約190人下回っており、計画を上回るスピードで人口減少が進んでいる状況にあります。引き続き、若い世代の結婚、出産、子育て、仕事、住まいへの希望を最大限に叶え「まち」が元気で、「ひと」が輝き、「しごと」と「くらし」が調和していくための諸事業の展開に努めながら、これまでの実績を踏まえた課題の検証も行いつつ、次の5年間の総合戦略に生かせるよ

うに努めてまいります。

出産・子育て等支援は、村単独事業として、不妊治療、妊婦通院(県外を含む)、産後検診、新生児聴覚検査、早期療育支援などへの助成や育児祝金支給(325万円)、保育料と給食費(772万円)・高校生までの医療費(384万円)完全無料化、奨学金貸与(451万円・6名)などを行ってまいります。

若年層の定住等対策は、新卒者等雇用支援(36万円・1名)や新規漁業者就業支援(278万円・3名)、移住就業支援(100万円・1名)を行います。結婚支援は、県のいきいき岩手結婚サポートセンターの活用が図られるよう、その主体的な取

り組みを支えてまいります。

新しい人の流れづくりや観光・物産力の強化は、ふるさと納税の確保(5000万円)に努め、その活用による産業・経済の好循環づくり(1750万円)、教育環境の充実や人材育成、外部人材の活用促進(1710万円)、観光情報と行政情報の発信強化(1155万円)、学官連携の促進(549万円)、次期総合発展計画と総合戦略の策定(600万円)などに取り組んでまいります。安心な暮らしの支援は、地域コミュニティ活動への助成(50万円)、茂市地域活動拠点集会施設の整備(5130万円)に取り組んでまいります。

施策 2

教育・スポーツ・文化の振興と交流の拡大 活力ある産業を育てる施策

幼・小・中の一貫教育などをさらに充実させ、生涯スポーツや芸術文化などの振興も図ります。また、各種産業の活性化を図り、所得の向上や担い手育成も目指します。

教育力向上と交流拡大

村の未来を担う子どもたちが「生きる力」を一層に身に付けられるよう、子ども園、小・中学校、家庭、

地域、行政の連携による教育力の向上に努めるとともに、村民の皆さまが生涯にわたり活発に学ぶ機会の充実、文化・伝統芸能の振興やスポーツ交流の拡大に努めてまいります。

子ども園は、保育園・幼稚園・子育て支援室の機能を適切に發揮する

中で、保育士(正職員)を増員し、一層の質の向上に努めつつ、義務教育へのつながりに意を用いた運営を行ってまいります。

学校教育は、小中一貫教育の一層の深化に努めるとともに、ICT教育の推進に資する一人一台パソコン



担い手の確保・育成に努めます



地場産業の経営強化と所得向上を図ります
(令和2年初水揚げ)

達成に向け、パソコン(59台)、電子黒板(7台)、児童用タブレット(14台)、校内LANなどを整備(3074万円)してまいります。小・中学校での学習支援を行う特別支援員(1522万円・8名)や地域コーディネーター(174万円・2名)を配置、学習塾(150万円)や放課後子ども教室(361万円)の運営、各種検定支援(20万円)などを行い、学力の定着なども支えてまいります。

度重なる災害対応などで遅れております小中一体型一貫校の建設は、用地選定委員会の答申に基づく基本調査等が終了しておりますので、建設予定地決定への作業を加速してまいります。

社会教育は、その成果が地域づくりへの参画にもつながることを踏まえ、地域の伝統や文化を学ぶ講座(131万円)や芸術鑑賞会(29万円)を行うなど多様な機会の提供に努めてまいります。

スポーツ振興は、はまゆりスポーツクラブへのスポーツ教室開催委託(429万円)を継続し、生涯スポーツの参画推進に資してまいります。

文化・芸術の振興は、地域の個性や魅力の発信、郷土愛の醸成に重要であり、くろさき荘での定期公演も行う「鶉鳥神楽保存会」(20万円)

漁港施設などの整備

や「中野流鶉鳥七頭舞育成会」(80万円)への活動助成を行うとともに、諸文化団体(ふだい荒磯太鼓の会やふだい盆踊り保存会など)の活動(80万円)も支援してまいります。

村の特性や資源を生かした地場産業の活性化が図られるよう、生産基盤の整備や着実な担い手の確保・育成、産品の高付加価値化などに努めながら、その魅力を高め、経営強化と所得向上を期してまいります。

水産業は、磯資源の回復支援(1000万円)を行いつつ、漁港施設では、太田名部(県事業費10億4807万円、北防・北護岸・導流堤)で新港分の完了、白井(4400万円、物揚場・用地)で現行計画分の完了、沢では令和3年度着工予定の機能強化事業に向けた取り組み(1000万円、計画策定)を行います。

さらに、新魚市場整備事業(1315万円、計画検討委託)も着実に推進してまいります。

農林業の担い手確保へ

農業でも担い手の育成(75万円・

1名)やほうれんそう価格安定基金拠出(35万円)を行うとともに、和野山地区での畑地湧水処理(195万円)や普代ダム補修(859万円×15%負担)、土壌消毒(29万円、3/4)、種子購入(34万円、1/3、寒じめハウレンソウなど)、新規作物チャレンジ(30万円、3団体)への助成を行います。

鳥獣防除は、狩猟免許取得助成(58万円)、資器材購入や活動助成など(72万円)を行い、被害防除に努めてまいります。

林業は、原木シイタケ生産の維持に資するよう、村有林立木売却(10畝、200万円)により原木確保を支えつつ、植菌助成(187万円、3/4)の継続、ナラ枯れの拡大防止(120万円)の取り組みを行います。さらに、森林環境譲与税(基金積立500万円)に対応する事業展開に向け、引き続き森林所有者の意向調査、現地確認、台帳整備などを進めてまいります。

観光・商業の活性化

商工業は、地元消費の維持を支える商品券事業(200万円)や地域力活用全国展開事業による村食材活用商品の販売促進(100万円、商



介護予防や健康づくりを推進します
(令和元年度村敬老会)



観光入込客と物産販売の拡大に努めます
(ふだいまつり)

健康づくりの連携強化

村の高齢化率が4割を超え、高齢者世帯の増加も顕著となる中で、保健・医療・福祉・介護の連携強化に

施策 3

保健・医療・福祉や環境保全対策、生活環境充実のための施策

保健・医療・福祉が連携を強め、介護予防や健康づくりを推進し、再生可能エネルギーや生活環境も整備して、より安全安心な村づくりに取り組めます。

よる、介護・認知症予防やあらゆる世代の健康づくりに努めるとともに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための地域包括ケアの深化・推進に久慈広域連合と連携して取り組んでまいります。子どもを安心して産み育て、高齢者や障がい者

の社会参加も促進され、支え合いと助け合いの活動が一層にも展開されるよう努めてまいります。
一般保健活動は、検診受診奨励(360万円) やその一部負担免除(592万円)、人間ドック受診助成(40万円) などを行いながら、健康

（工会）を支援してまいります。また、商工業者の設備投資資金等の円滑な確保に資する資金預託（1000万円）、経営指導等を支える商工業振興補助（380万円）を継続してまいります。
観光振興は「ふだいまつり」や「海フェスタinふだい」「こどもまつり」などを開催（850万円）するとともに、キラウミ公園やみちのく潮風トレイル、恋する灯台に認定された陸中黒埼灯台を活用したイベント（279万円）や観光バス誘致事業（200万円）にも積極的に取り組み、村への入込客と物産販売の拡大に努めてまいります。
さらに、全線開通する三陸沿岸道

路を商工・観光業の成長に生かせるよう、コンパクトで特色と魅力にあふれた「道の駅・青の国ふだい（仮称）」の整備（繰越分、8325万円）を進めるとともに、インバウンド教育旅行受入体制整備（295万円）やくろさき荘別館跡地を含む黒崎園地全体の施設等上質化計画の策定（660万円）にも取り組んでまいります。

くろさき荘の誘客強化

たが、10月の台風災害により一般観光客を含めてのキャンセルが増えるなどして、令和元年度の累計宿泊者数は直近2カ年度の平均程度（震災前6219人↓H29・H30年度平均8049人）と見込まれます。
収支状況は、宿泊収入が計画を上回って推移しておりますが、新型コロナウイルスの影響を含む、会食等収入の大きな減収により、大変に厳しい状況と予測しております。
令和2年度は、大広間の洋室化や別館解体による景観の改善、陸中黒埼灯台の恋する灯台認定効果などを生かし、観光宿泊客の確保や会食利用客数の回復に全力で取り組んでまいります。



台風災害復旧工事に加え、村道や橋りょうなどの老朽化工事を施します（村道沢港線）



ごみの減量化と資源のリサイクルに取り組みます（段ボールコンポスト説明会）

増進意識の向上に資する健康ポイント事業（164万円）も行い、生活習慣病予防や健康長寿の推進に取り組むとともに、インフルエンザ等予防接種の負担軽減（890万円）も継続してまいります。

高齢者保健福祉は、介護予防や日常生活支援事業などの総合相談窓口となる地域包括支援センターを村直営（3204万円）とし、保健センターに配置する中で事業展開を図ります。生活支援ハウスや小規模多機能ホームなどへの運営等助成（2082万円）、看護・介護職養成の奨学金貸与による人材育成も行いつつ、普代福祉会と連携した質の高いサービスの安定供給に努めてまいります。

さらに、福祉タクシー助成（8万円）やシルバー人材センター運営助成（246万円）、社会福祉協議会運営助成（1020万円）も行い、高齢者などへの相談や生きがい支援の充実にも努めてまいります。

医科診療所は、現医師が子育てにより常勤できないことから3月末で退職となり、4月1日より新たな医師に着任いただきます。退職する現医師に応援診療対応をいただき、特別養護老人ホームうねとり荘の回診を含めた現行診療の維持に努めてまいります。

資源リサイクルの推進

村の優れた自然環境を守るための資源循環対策などに、引き続き取り組むとともに、定住促進にも資する村営住宅の整備、水道施設の改修や汚水処理の拡大、生活道路の整備などに取り組んでまいります。

廃棄物対策は、ごみの減量化と資源リサイクルの拡大が求められており、生ごみの減量化や古着・小型家電・雑紙などのリサイクル回収の徹底に努めてまいります。また、地域リサイクル活動（21万円）も継続して支援してまいります。

地球温暖化防止は、2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言を行った中で、現行計画（2040年に38%削減への公共施設分の3カ年事業）に基づくカーボンマネジメント事業として、役場庁舎の省エネ設備導入（1億円、2/3補助、空調（冷房）・LED化など）を進めてまいります。

道路や橋りょうを整備

住宅等生活環境整備は、一般定住住宅の整備（1663万円）、1棟と力持住宅修繕（660万円）を行っ

てまいります。浄化槽設置改修加算（10万円、1戸あたり）も行う住宅リフォーム助成（230万円、23件分）や危険ブロック塀撤去助成（50万円、1/2補助・10万円上限）も継続し、総合的な居住環境の改善に努めてまいります。

汚水処理は、個別処理を拡大（普及率・村43.3%、県平均81.6%）するよう浄化槽設置補助のかさ上げ（6割かさ上げ、8戸、515万円）を継続し、普及率の向上に努めてまいります。

水道施設は、普代簡水で終了した老朽管更新を、令和2年度で白井簡水も完了（1800万円）するよう進めてまいります。

道路河川等整備は、台風第19号災害復旧工事や繰越工事の進捗状況を見極めながら実施することとし、当初予算では、普代橋補修補強（1億720万円）、橋梁長寿命化点検等（1000万円）、堀内中央線（4000万円）、堀内・白井地区水路等（1500万円）の交付金事業や災害関連分の一部を計上させていただきました。

村政懇談会などでの要望事項は、補正予算で対応させていただきますのでご理解をお願いいたします。

普代川などの堆積土砂除去、岩泉平井賀普代線の災害防除、元村地区



皆さまに親しまれる明るい役場を目指します
(新採用職員の下道諒志さんと日向美羽さん)



消防防災力の強化に取り組みます
(令和元年度村防災訓練)

安全安心な村づくり

の砂防・治山、普代小屋瀬線改良などにも県と連携して取り組みを加速してまいります。

消防防災は、震災の風化防止に努めながら、頻発する豪雨災害にも備えるよう、防災士養成(24万円、10

人)や被災者台帳更新(74万円)に取り組みとともに、情報連絡施設の非常用蓄電池更新(462万円、3年計画の初年度)、避難所駐車場照明(海洋センターなど、750万円・500万円補助)、災害時後方支援広場の詳細設計(220万円、上区地区)、避難所備品(90万円)の整備なども行います。
また、消防ポンプ操法久慈支部大

会が村で開催されることから、久慈消防署普代分署や村消防団と連携しながら、消防防災力の一層の強化に取り組んでまいります。
交通安全は、通学路交通安全プログラムによる取り組みを進めつつ、啓発物品の全戸配布なども行い、交通事故防止や飲酒運転撲滅に努め、死亡事故ゼロの継続を期してまいります。

施策 4

行財政改革などを推進する施策

村民と行政の協働の村づくりを進め、村民参画の拡大を進めます。職員の資質向上に積極的に取り組むほか、久慈広域連合の事務事業の円滑な推進に努めます。

村民の満足度を向上

少子高齢化や人口減少に対処しつつ、村の強みが生かされ、その魅力が向上する村づくりを推進するために、健全で効率的な行財政運営の徹底はもとより、若年層や女性、高齢者などの一層の参画が図られ、全村民が協働で村を経営していく意識の向上に努めてまいります。

特にも、村民の安全・安心な暮らしへの思いを叶えることや担い手な

どの不足、地球温暖化などの影響による地域力の低下を抑制していくため、より生活と生産の現場の声を重視していく体制を強め、村民の皆さまに頼られる役場づくりに努めてまいります。

職員の資質向上は、市町村職員研修協議会の諸研修(昨年度31名参加)の受講拡大や職場でのOJT研修の充実、コーチング研修(52万円)や県庁職員との意見交換会などを開催します。時代の変化に的確に対応でき、柔軟な発想と行動力を備えた職員の育成に努めてまいります。森林

環境譲与税事業の促進と商工・観光・交流事業の一体的な推進に資する体制の整備にも取り組んでまいります。

財政運営は、辺地及び過疎債(70億8千800万)などの優遇起債の積極的活用により、実質公債費比率(H25:13.8%↓H30:10.4%)は低下を続け、将来負担比率も0% (H25:16.3%↓H29:H30:0%)で推移しております。今後は単独災害復旧事業などへの投資経費の増加が見込まれますので、諸事業のコスト削減の徹



「青の国ふだい」の魅力をさらに高めます
(トレイルミーティング)



商工・観光・交流事業を一体的に推進します
(海フェスタ in ふだい)

広域行政を連携し推進

底による所要一般財源の確保と健全性の維持に努めてまいります。
財政調整基金は、標準財政規模の5割以上を保有しておりますが、今後の新魚市場や小中一貫校建設事業も視野に入れつつ、激甚化する自然災害などにも万全に対応できる水準を維持してまいります。

広域行政は、久慈広域連合での医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の深化・推進や次期介護保険事業計画（令和3～5年度）の策定に取り組む介護保険事業、火災予防の強化・救急業務の質の向上・防災体制の充実を期す消防防災事業、汚泥再生処理センター（30億9310万円）やごみ焼却施設（13億4189万円）の建設に取り組む衛生事業の円滑な推進に構成市町村とともに、取り組んでまいります。

県沿岸知的障害児施設組合での、令和5年度までの長期運営計画に基づく老朽化施設の建て替え（民設）や時代のニーズに沿った形態での運営（民営）を目指す取り組みなどの推進にも努めてまいります。

以上、令和2年度の主要施策について申し上げます。

令和元年度は、村にとって、大きな困難がのしかかった年でもありました。

しかし先人たちは、より過酷な状況下で、立て続けに大災害や飢饉、不漁などに打ちひしがれながら、その困難や危機を血のにじむ努力で乗り越え、村を着実に発展させ、現在の豊かに暮らせる村を私どもにつないでくれました。私どもも、優れた自然景観や貴重な歴史・文化伝統などがしっかりと守り、生かし、一層にも魅力に溢れた「青の国ふだい」を次世代に引き継ぐ責任を果たし、先人たちに報いてまいらなければなりません。

令和2年度は、より村民の皆さまと一丸となり、その底力も発揮いただきながら、昨年後半からの村を取り巻く流れを早く断ち切り、村が力強く蘇活^{そかつ}していく流れを創れるよう、2歩後退させられたら必ず3歩前進する決意をもって、渾身の力を注いでまいります。

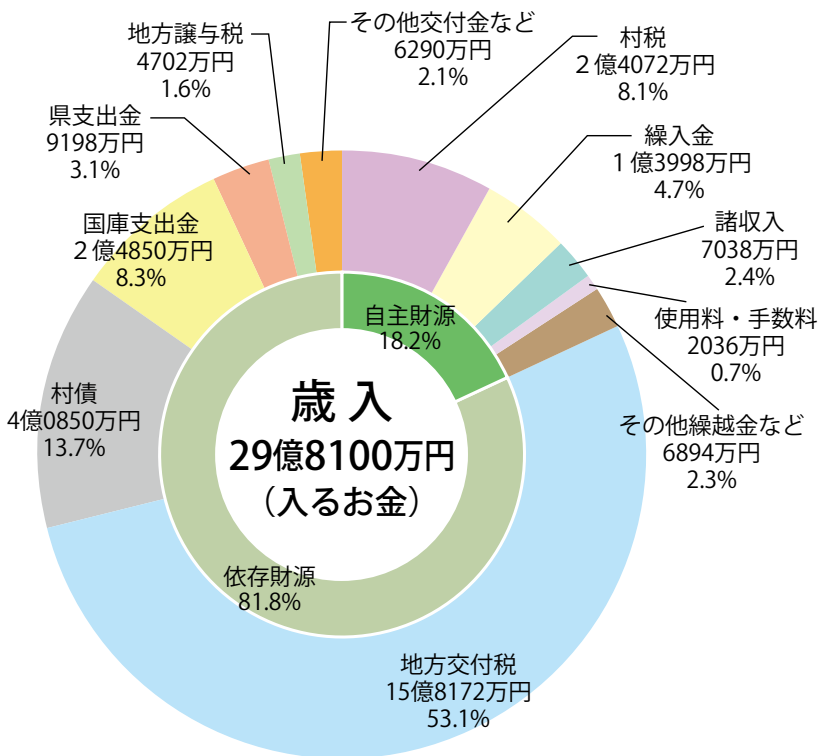
議員各位をはじめ、関係諸団体や村民の皆さまには「青の国ふだい」の正念場との思いを共有いただき、令和2年度の取り組みへのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の所信の表明といたします。





令和2年度の村づくりに使われる当初予算が、3月定例会で決まりました。一般会計当初予算は29億8100万円（前年度比0・4%増）です。本年度は地域包括支援センター運営事業や茂市地区活動拠点集会施設の整備などを行い、将来にわたり持続可能な村づくりを進めます。

29 億 8100 万円



歳入の構成比

特別会計予算額 ()内は前年度比

総額 9億2920万円

国民健康保険事業	4億1900万円 (△3.3%)
国保診療施設事業	2億2550万円 (△1.1%)
簡易水道事業	9650万円 (△19.3%)
休養施設事業	1億3210万円 (12.4%)
漁業集落排水事業	2390万円 (1.3%)
後期高齢者医療事業	3220万円 (7.0%)

用語の説明 (歳入)

- 地方交付税……国から交付されるお金
- 村債……国から借りたお金
- 国庫支出金……事業を行うための国からの補助金
- 県支出金……事業を行うための県からの補助金
- 地方譲与税……国税として徴収され、そのまま国から市町村などへ与えられたお金
- 繰入金……財源を確保するため村の預金から取り崩したお金
- 村税……村民税や固定資産税など皆さんから集めたお金
- 諸収入……村の預金利息や貸付金の元利収入
- 使用料・手数料……住民票などの証明書の発行のために納められたお金
- その他繰越金など……前年度から繰り越されたお金

予算は、4月1日から翌年の3月31日までの期間に、どんな事業にどのくらいの費用をかけて行うかを示すものです。村では、一般会計予算と特別会計予算があります。

■一般会計予算

歳入（村に入るお金）の主なものは、村の自主財源である村税が2億4072万円（前年度比2・2%増）、国から交付される地方交付税が15億8172万円（同0・7%増）、国庫支出金が2億4850万円（同14・0%減）、県から交付される県支出金が9198万円（同20・7%減）となりました。

歳出（村から支出するお金）の主なものは、土木費が3億82万円（前年度比6・4%減）、民生費が4億8083万円（同1・0%増）、農林水産業費が2億9662万円（同16・3%増）、商工費が7364万円（同75・7%減）となりました。

■特別会計予算

特別会計は、国民健康保険事業や簡易水道事業など6会計。予算総額は9億2920万円（同2・4%減）となりました。

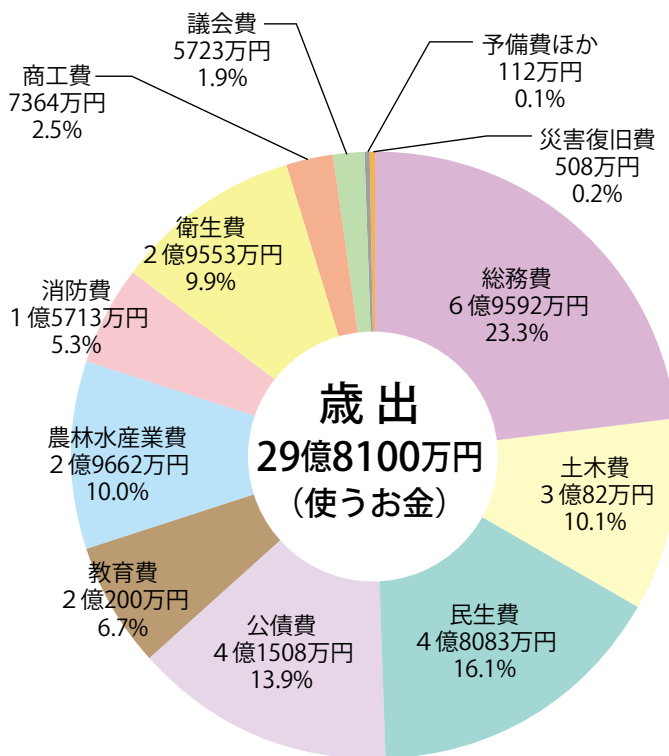
2年度の当初予算は

令和2年度の主な事業

事業内容	予算額
ごみ処理場、し尿処理場整備に伴う久慈広域連合負担金	2億2503万円
地域包括支援センター事業や福祉施設運営委託金など	5285万円
茂市地区活動拠点集会施設整備事業	5124万円
子育て等支援事業（保育料や給食費、高校生までの医療費無料化など）	1932万円
健康づくり事業（予防接種無料化、健診助成、健康ポイント事業など）	2046万円

用語の説明（歳出）

- 総務費……村長や議会議員、職員などの人件費や財産管理、地域振興などに使うお金
- 民生費……高齢者や障がいを持った人、児童の福祉推進、こども園の維持管理に使うお金
- 公債費……公共事業などの際に借りたお金の返済に使うお金
- 教育費……小・中学校の管理運営や施設整備、生涯学習、文化財保護などに使うお金
- 農林水産業費……漁港の整備や森林の管理、保全に使うお金
- 土木費……道路や公園、公営住宅の整備などに使うお金
- 消防費……普代分署や消防団の運営など、消防活動や救急活動に使うお金
- 商工費……観光イベントなどに使うお金
- 衛生費……ごみ、し尿の処理や健康増進事業に使うお金
- 災害復旧費……東日本大震災など災害の復旧に使うお金



歳出の構成比

村内の人の動き

4月1日付、退職者は3月31日付。表記は新職名(旧職名)氏名——の順です。|| 敬称略 ||

■小・中学校

教諭

◆新任▽普代小教諭(矢巾町立煙山小教諭) 佐藤優也▽同教諭(野田小教諭) 藤原美沙▽同教諭(盛岡市立仙北小講師・新採用) 吉田麻美▽同講師(山形小講師) 山名花苗▽同主査(滝沢市立滝沢南中) 横澤良二▽普代中教諭(山形中教諭) 関本知之▽同教諭(中野中教諭) 島川厚志▽同栄養教諭(長内中栄養教諭) 砂子紫織

■久慈消防署普代分署

◆新任▽普代分署副分署長 兼第2係長(久慈消防署兼消防本部総務予防課) 宮澤貴章▽同消防司令補(久慈消防署消防司令補) 西塚智幸▽同消防士長(同消防士長) 片座俊也▽同消防士長(同消防士長) 伊藤紀彦▽同消防士(久慈消防署野田分署消防士) 赤坂祥基▽同消防士(新採用) 欽形祥太

◆兼任▽久慈消防署消防司令補(普代分署消防司令補) 砂子重良▽同消防司令補(同消防司令補) 斉藤正剛▽同消防士長(同消防士長) 明内永仁▽久慈消防署野田分署消防士長(同消防士長) 野竹公彦▽久慈消防署消防士(同消防士) 山王力也

■役場

◆課長級▽政策推進室長(税務出納課長兼収納会計係

長事務取扱) 森田安彦▽税務出納課長兼会計管理者(保健センター) 所長兼保健係長事務取扱) 山田晃人▽住民福祉課長兼保健センター所長兼包括支援センター所長(政策推進室長兼休養施設管理員) 道下勝弘▽農林商工課長兼休養施設管理員兼農業委員会事務局(局長) 併任(国民健康保険診療所兼国民健康保険歯科診療所事務局長兼管理係長事務取扱) 山崎長蔵▽建設水産課長(農林商工課長兼農業委員会事務局併任) 大村修▽国民健康保険診療所(医科) 所長(洋野町国民健康保険種市病院外科医長兼介護診療型老人保健施設たねいち施設長) 荒谷宗充▽国民健康保険診療所兼国民健康保険歯科診療所事務局長兼管理係長事務取扱(住民福祉課長兼国保係長事務取扱) 坂下広見

課長補佐兼水道下水道係長) 深渡秀利

◆係長級▽総務課庶務企画係長(政策推進室主事) 坂上栄吉▽政策推進室政策推進係長(政策推進室地域創生係長兼観光交流推進係長) 中村克成▽税務出納課(出納部門) 出納係長(税務出納課(出納部門) 収納会計係長) 松葉修志▽住民福祉課国保介護保険係長兼保健センター保健係長兼地域包括支援センター包括支援係長(住民福祉課介護保険係長) 山道輝▽住民福祉課住民係長(政策推進室企画調整係長) 泉山沙織▽農林商工課林業係長兼商工観光係長(農林商工課主事) 熊谷剛▽はまゆり子ども園主任保育士(はまゆり子ども園保育士) 松頭伸子

紀▽農業委員会併任(書記) 兼農林商工課主事(農業委員会出向(書記) 笹山英幸▽教育委員会出向(主事)(教育委員会出向(主事補)) 森田周▽総務課主事補(住民福祉課主事補) 安田要

◆新採用▽建設水産課主事補・下道諒志▽はまゆり子ども園保育士・日向美羽

◆派遣▽包括支援センター社会福祉士(普代福祉会派遣職員) 大上美佐子▽併任建設水産課主任技師(二戸市派遣職員) 太田城人▽併任建設水産課主任技師(盛岡市派遣職員) 安保朋哉

◆再任用▽建設水産課水道下水道係長(平成29年度退職) 佐々木健一▽国民健康保険診療所准看護師(再任用延長) 大屋敷八千代

◆再任用退職者▽包括支援センター主任介護支援専門員(住民福祉課付普代福祉会派遣) 松頭育子▽治水対策室長(建設水産課長) 太田吉信

◆退職者▽柎屋美緒(国民健康保険診療所長)▽盛合由紀(保健センター保健師)

◆課長級▽政策推進室長

課長補佐兼土木係長兼治水対策室治水対策係長(建設水産

課長補佐兼土木係長兼治水対策室治水対策係長(建設水産

課長補佐兼土木係長兼治水対策室治水対策係長(建設水産

太田副村長、 榎屋医師

ありがとうございます！

副村長の太田栄時さんと国民健康保険医科診療所長の榎屋美緒医師が、3月31日付で退任されました。

太田さんは平成30年4月に着任。元県職員としての幅広い知見を生かしながら、地域の地域振興や人材育成に尽力してきました。太田副村長は「皆さんと一緒に汗を流した日々は、大きな学びがあり思い出



職員に見送られる榎屋医師と太田副村長

持っています。2回、診療所の応援医師として糖尿病外来を受け

涙を浮かべながら感謝の言葉を述べました。4月からは、県立久慈病院に勤務しながら、月

になりました。ありがとうございました。私は県に戻りますが、これからも住民のために仕事を同じ仲間と一緒に頑張りましょう。ご指導もよろしく願います。とあいさつしました。

4月からは、県文化スポーツ部スポーツ振興課生涯スポーツ担当課長として勤務されています。

榎屋医師は平成23年4

月に着任。9年間村民に寄り添いながら、地域医療に尽力してきました。

榎屋医師は「地元の皆さんに支えていただきながら、医師として勤務できたのは誇りであり、一生の財産です。本当にありがとうございました」と

ようこそ 青の国ふだいへ

4月1日付けで、副村長に竹花強志さん、国民健康保険診療所長に荒谷宗充医師が就任しました。

台風災害からの復旧に携わる派遣職員と地域振興に村と連携して取り組む県職員も着任しましたので、ご紹介いたします。



たけはなつよし 竹花強志副村長

Profile

岩手大学卒。平成14年に岩手県職員となる。議会事務局議事調査課主査を経て、令和元年度から環境生活部環境生活企画室主査。40歳。岩泉町出身。



あらかむねみつ 荒谷宗充医師

Profile

岩手医科大学大学院卒。平成15年8月から洋野町国民健康保険種市病院外科医長。平成16年度から介護診療型老人保健施設たねいち施設長を兼任。54歳。洋野町出身。



おたじょうじん 太田城人主任主査 (滝沢市からの派遣職員)



こんどうかつひさ 近藤勝寿主任技師 (二戸市からの派遣職員)



あんぼともや 安保朋哉技師 (盛岡市からの派遣職員)



つちざわさとし 土澤智特命課長 (県ふるさと振興部県北・沿岸振興室(普代村駐在))

県 警が村に称賛状を贈る 交通死亡事故ゼロ3年達成

村は3月10日、村内での交通死亡事故ゼロ3年を達成し、岩手県警察本部から称賛状が贈られました。

伝達式は、3月13日に役場庁議室で行われ、熊谷秀一久 慈警察署長や小野寺誠普代駐在所長、村から榎屋伸夫村長、太田栄時副村長らが出席。

熊谷署長から「今後も関係者の皆さまと協力しながら、交通事故防止に努めてください」と激励を受け、称賛状が手渡されました。

榎屋村長は「村の交通死亡事故ゼロ最長記録である7年2カ月を超えるよう、村民一丸となり、交通事故防止と飲酒運転の撲滅に向け取り組んでまいります」と決意を新たにしました。
毎年、春の全国交通安全運



みんなで事故のない村を目指しましょう

動期間（今年は4月6日～15日まで）に交通事故防止を呼びかける街頭活動は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止となりました。

この時期は、新入園児や児童生徒が通園通学をしています。ドライバーや歩行者それぞれが交通ルールやマナーを守り、交通安全の意識を高め、事故を起こさないよう気を付けましょう。

春を告げる養殖ワカメ漁 3月末で1,059ト



船いっぱい積み込まれた養殖ワカメ

村に春の訪れを告げる養殖ワカメ漁が3月上旬から本格的に始まりました。4月3日の太田名部漁港では午前0時すぎ、数隻の船が船のマスト灯と月明りを頼りに、沖にある養殖棚に向かいました。午前1時過ぎ、ワカメをいっぱい積んだ

船が港に帰ってきました。水揚げされたワカメは、トラックで各漁家の倉庫などに運ばれ、メカブや茎、葉先の傷んだ部分などに選別する作業が夜明けまで続きます。

選別されたワカメは各家庭の食卓に並んだり、村漁業協同組合に買い取られ、県漁業協同組合連合会や全国漁業協同組合連合会を通じて、各業者に販売されます。

太田名部の大上孝三さんは「台風災害で、河口付近が土砂で埋まったり、種の手入れ作業などが遅れた影響で、ワカメの成長も遅れた。早採りは思うように採れなかったが、本採りになって挽回してきた。さらに頑張らないばな」と今後を見据えています。

村漁協によると、3月末での村養殖ワカメの総水揚げ量は1059ト。昨年は病虫害の影響で大幅に水揚げが減りましたが、今年は例年並みに推移しているそうです。

昨年の秋サケ漁は歴



ワカメは湯を通すと鮮やかな緑色に



トラックへ運ばれるワカメ



海に浮かぶ漁り火

史的な不振に見舞われましたが、養殖ワカメ漁での挽回に、漁業者からは大きな期待が寄せられています。

村の保健医療に尽力

白岩先生に感謝状を贈呈

長年、乳幼児健診の先生として、村の子どもたちの健やかな成長を見守っていただいた白岩道夫先生（久慈市・白岩小児科医院長 86）が、今年度で退任されました。

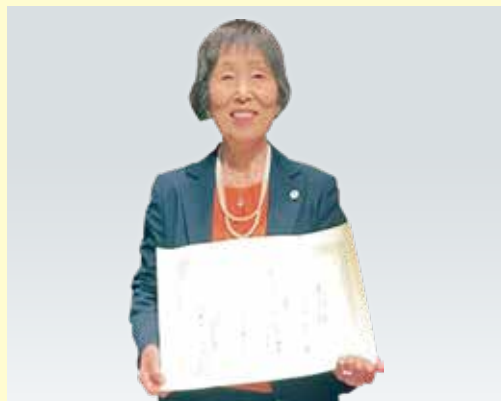
最後の健診（乳児健診）となった3月26日は、健診終了後に、榎屋伸夫村長から感謝状と花束が贈られました。白岩先生は「長い間本当にお世話になりました。ありがとうございました」と感謝しました。



感謝の花束が贈られた白岩先生

ター（☎35・2211）
までお気軽にお問い合わせ
ください。

村食生活改善推進員団体 米田会長が県協議会表彰



表彰状を手に笑顔の米田さん

村食生活改善推進員団体の米田昭子会長（白井）が、令和元年度岩手県食生活改善推進員団体連絡協議会会長表彰を受賞しました。

米田会長は、平成21年度に村食生活改善推進員団体に入会。平成25年度から会長となり、活動を続けています。「これからも少しでも地域の皆さんの役に立てれるよう頑張ります」と意欲を語っていました。

同団体は、脳卒中予防としての減塩運動を進めたり、健診結果説明会の後や歯の健康教室などで、食生活の大切さを伝えています。

新型コロナウイルス感染症予防

引き続き、一人一人ができる感染症対策を徹底して行いましょう。

対策① 密閉・密集・密接の「3つの密」を避けましょう

換気の悪い密閉空間、多数の人が集まる密集場所、近くで会話や発声をする密接場面の3つの「密」を避けましょう。

対策② こまめに手洗いをしましょう

外から帰った時や調理の前後、食事前などこまめに石けんで手を洗いましょう。アルコール消毒液なども活用しましょう。

対策③ 咳エチケットを心がけましょう

マスクがある場合はマスクを着用しましょう。マスクがない場合、咳やくしゃみをする時は、ハンカチやティッシュ、洋服の袖などで口・鼻を覆いましょう。



■もしかして感染？不安をお持ちの人は

37.5度以上の発熱が4日以上続く、強いだるさや咳、息苦しさなどがある場合は、学校や仕事を休み、外出は控えて健康状態を観察しましょう。

また、緊急事態宣言が出された地域（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、兵庫県、福岡県）からいらした人も、2週間は外出を控えて、毎日検温するなど健康状態の観察をしましょう。

【お問い合わせ先】

岩手県帰国者・接触者相談センター
・久慈保健所（☎0194-53-4987）

平日9時～17時

・県庁医療政策室（☎019-651-3175）
24時間（土日祝日も対応）

MY FRIEND Vol.141

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は力持の前川梨琴さん(20)です。



姪っ子の志凧ちゃんを抱っこする前川さん

『姪っ子と遊ぶのが楽しみです』

前川梨琴さんは、今年成人式を迎えた20歳。久慈の高校卒業後は、埼玉県の企業に就職。昨年の9月に戻ってきました。

「幼い頃は野田に住んでいました。小学生の時、家族で力持のおばあちゃんの家へ引っ越してきました。中学校まで野田の学校に通いましたが、普代が古里のような感じ。高校では、普代の友達と仲良かったですよ」とほほ笑む梨琴さん。

「11月からは、マルコシ商店で働いています。主にレジを担当しています。埼玉でも接客の仕事をしていたので、すぐに慣れました。これから頑張ります」と意気込んでいました。

そんな前川さんの楽しみは、姪っ子の志凧ちゃんと遊ぶこと。「おもちゃや追いかっこをして遊んでいます。かわいくて仕方ないんです(笑) 我が家のアイドルですよ」と声を弾ませていました。続けて「我が家は9人の大家族。毎口にぎやかで、夏はよく庭先でバーベキューをやりま。いつか家族みんなで旅行に行きたいですね」と笑みを広げていました。

……Q&A……

— 休みの日は。 —

同級生の友達と遊んだり、家族で出かけたりします。

— 時間とお金があったらしてみたいことは。 —

東京にいる友達とたくさん遊びたいですが、今はコロナウイルスが早く落ち着いてほしいです。

— 一村へ一言。 —

コンピニがほしいですね(笑)でも、マルコシ商店をよろしくお願いします

本はともだち

図書館へ
行こう!

◆ 幼児向け

『いちねんせい』



谷川 俊太郎

せんせいって、なにをおしえてくれるかな。

はじめてのがっこうせいかつをふみだした、しんいちねんせいの、きたい、ふあん、かんどつが、たにがわさんのうたとわださんのえで、いきいきとえがかれています。

(大日本印刷)

春物が続々入荷中

ご来店お待ちしております!!

靴のまわたり

中央区 ☎ 35-2022

キャッツアイ
CAT'S EYE

コロナの影響ありあいです
が、負けずに頑張ります!

* OPEN 19:00~
* CLOSE SUNDAY
* TEL 0194-35-3625
080-1875-1408





むらかみさくくん
 (はまゆり子ども園さくら組)

むらかみさくくん(村上 牙空、5歳)から母・安代さんへ
 だいすきなママは、いろんなりょうりをつくってくれてじょうずだよ。まいにちかいしゃにいつて、がんばっているんだ。
 ママときどきいっしょにねるけど、さくのほうをみないでねているときがあるから、さくのほうをみてねてほしいな。ママはおこつてもこわくないよ。
 おおきくなったら、ようかいウオッチになりたいんだ。がんばるぞー。
 いつかママとにいにいとひなたとぼくで、しんかんせんのにって、とうきょうタワーにいきたいな。

「あのね」から10年後...
漁師目指してます
 久慈工業高校3年 松葉 智輝

幼い頃は「消防士」になるのが夢だったと話す松葉智輝さん。
 現在は「漁師」を目指しています。
 「小学生の時からお父さんと一緒に船に乗っています。お父さんみたいな漁師になりたいです」と照れ笑いを浮かべる智輝さん。
 「普代の海が好きなんです」と大海原を目の前に笑顔で話してくれました。

平成20年7月号「あのね」より

普代中一 普代小
 はまゆり子ども園
 開室時間：午前9時～正午
 午後1時～午後5時
 休室日：毎週月曜日
 電話・FAX：(0194)36-1044
 普代村図書室
 至道吉
 普代村役場

◆小学生から向け
 『ホカリさんのゆうびんはいったつ』
 はせがわ さとみ
 ホカリさんは、小さい町の郵便屋さん。
 赤い小さな自転車に乗って、にこにこしながら手紙を届けます。
 ある日、お仕事の途中で、小さなかわいい声に呼び止められます...。
 (文溪堂)

ホカリさん ゆうびんはいったつ
 はせがわ さとみ

軽乗用車 軽トラック ライトバン 1.5tトラック 10人乗りワゴン
レンタカー始めました!
 お気軽にご相談ください
 軽自動車は10分100円(税別)で必要な時間だけ利用できます。
(有)ガレージナカタ 普代村23-22-43 TEL 35-3132

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線115)までお申し込みください。
 なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額	1,500円/月：白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)
発行部数	1,500部(村内は全戸配布・村外約200部)
原稿締切	発行月の前月末日

みんなのイラスト展



滝澤きららさん
(久慈市・11歳)



大坪桜ちゃん
(久慈市・3歳)



金子恵美さん
(黒崎・14歳)



宮本来翔くん
(大阪府・2歳)



滝澤ひびきくん
(久慈市・8歳)



大坪楓くん
(久慈市・4歳)

広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は10ページから、②は

- 14ページからの出題です。
①令和2年度の村の一般会計予算は、約何億円でしょう?
A 約10億円 B 約20億円 C 約30億円

②3月上旬に始まった養殖ワカメ漁。3月末時点の総水揚げ量は約何トンでしょう?
A 約500トン B 約1000トン C 約1500トン
【応募方法】はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で3人に図書カードをプレゼントします。はがきに広報ふだいの感想やご意見、イラストなどを書いて応募してください。

○あて先: T028-8392 普代村9-13-2 普代村役場 広報クイズ係
○締め切り: 5月12日(火) 当日消印有効
○3月号の答え: ①-B、②-A
○応募総数: 6通で6人が正解でした。抽選の結果、次の3人に図書カードをお送りします。
当選者: ①滝澤ひびきくん(久慈市・8歳) ②金子恵美さん(黒崎・14歳) ③宮本来翔(大阪府・2歳)

4/19 神楽の日～青の国編～ 中止のお知らせ

4月19日(日)に開催を予定していた、神楽の日～青の国編～は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止となりました。

皆さまには、ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いします。



次回以降の公演については、感染状況などを慎重に判断して決定させていただきます。詳細が決定次第、ご案内いたします。

【お問い合わせ先】
普代村観光協会事務局
(☎0194-35-2115)

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替



沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 35-2561

～宿泊・宴会・仕出し 承ります～

北三陸 ふだい 国民宿舎 くらさき荘

〒028-8351
岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84番地4
TEL 35-2611
FAX 35-2872

広報ふだいを リニューアルしました



1 読みやすい文字とデザインに



広報ふだいを読んでいただき、ありがとうございます。お気づきの人もいらっしゃると思いますが、今月号から本文の字体を、可読性や認知性の高いユニバーサルデザインフォント（UDフォント）に変更しました。文字だけでなく、デザインもより見やすい構成を心掛けます。

2 広報紙を携帯のアプリで配信

携帯スマートフォンのアプリケーション「マチイロ」で広報ふだいの配信を始めました。

「マチイロ」は全国約750自治体の広報紙を無料で見ることができるアプリです。

アプリ内で広報ふだいを読者登録すると、簡単に紙面をご覧になれますので、ぜひご利用ください。



広報ふだいを
スマホにお届け



ダウンロードはこちら

皆さんにより身近で、寄り添う広報紙に



広報ふだいには、たくさんの皆さんに出演いただいています。

行政情報を伝えるだけでなく、皆さんが主役の広報紙として、できるだけ分かりやすく、親しみやすい紙面を目指します。

皆さんのご意見やご感想もお待ちしています。また、ご本人やご家族の写真データの提供もできますので、お気軽に役場総務課広報担当（☎35-2111 内線115）までご連絡ください。



4月29日（昭和の日）、30日（例大祭の日）は店舗前でおやき・ドーナッツを販売します！ぜひお買い求めください！！



中央区 **三船製菓** ☎35-2020

おかげさまで創業50周年！大感謝祭！特売セールやります！4月29日～5月6日
毎月1度
コスプレデーやってます！
次回は5/16（土）
お楽しみに～

おいしいお肉とお惣菜
上神田精肉店（☎35-2210）



「スーパーHERO マスクman」



森林伐採、開発の手続きを

森林を伐採、開発をする際は、事前に届け出や許可申請の手続きが必要です。森林の伐採、開発の計画がありましたら、まず役場農林商工課または県北広域振興局林務部にご連絡、ご相談ください。

▶問い合わせ先…①保安林以外の立ち木の伐採は役場農林商工課 (☎ 35-2115) まで。②保安林内の立ち木の伐採や土地の形質の変更および保安林以外の森林で1畝を超える開発行為は県北広域振興局林務部 (☎ 0194-53-4984) まで。

6/1 は自動車税の納期限

自動車税は、4月1日現在で自動車を所有している人に課税される税金です。納税通知書は4月末に皆さんの自宅に届く予定ですので、納期限までに忘れずに納めましょう。

4月1日現在で、車検が切れたまま6カ月を経過している自動車については、納税通知書が送付されません。使用予定がある場合は、自動車税を納めていただく必要がありますので、県税室までお問い合わせください。

▶問い合わせ先…県北広域振興局県税室 (☎ 0194-53-4986)

定期無料相談

6件とも事前に予約が必要です

困っていたら相談を!

久慈地区法律相談

▶期日…5月7日(木)、13日(水) ▶時間…10:30~15:30 ▶場所…久慈市役所 ▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課 (☎ 0194-52-2111)

多重債務者相談

▶期日…5月28日(木) ▶時間…10:00~15:00 ▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター ▶問い合わせ先…同センター (☎ 0194-54-8004)

くらしとお金の安心相談会

▶日時…5月20日(水) 10:00~16:00 ▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター ▶問い合わせ先…同センター (☎ 0194-54-8004)

久慈保健所での相談

エイズ・肝炎ウイルス・梅毒・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録 ▶日時…5月12日(火) ①エイズ・肝炎・性器検査:14:00~16:30 ②骨髄バンク登録(要予約):14:00~16:30

こころの健康相談

▶日時…5月15日(金) 13:30~(要予約)

ひきこもり相談

▶日時…5月18日(月) 14:00~15:30
3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課 (☎ 0194-53-4987)

村のドキュメンタリープロモーション映像

「愛のある村の物語 fudai」が岩手広告賞を受賞!

岩手広告賞(岩手広告協会主催)で、村とめんこいテレビが共同制作したドキュメンタリープロモーション映像「愛のある村の物語 fudai ①夫婦愛篇②師弟愛篇③親子愛篇」が、岩手広告賞を受賞しました。映像は、fudaiには「ai(愛)」があるをテーマに、3つの「ai(愛)」の物語が描かれています。



村のホームページ (<https://www.vill.fudai.iwate.jp/kanko/index.html>) でご覧になれますので、ぜひご覧ください。

愛車の車検 お気軽にご相談ください。

早い! 安い!! 代車無料!!!

東北運輸局長指定 民間指定工場 (有)ナガサワ自工 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158

戸籍の窓

3月分(敬称略・順不同)

お誕生おめでとう(1人)

畠山 空(博・智美) 力持

ご結婚おめでとう(1組)

中村 駿人) 旭日区
舛森 千咲 久慈市

お悔やみ申し上げます(8人)

橋本 伍助 堀 内 92歳
割澤 勇 萩 牛 84歳
中村 カヤ 旭日区 86歳
山崎レイ子 芦 渡 80歳
高井 ヒデ 緑 区 91歳
野田口 豊 中央区 92歳
野場ミツエ 芦 渡 96歳

交通安全 対策情報

■村内の交通事故《3月》

人身事故 0件(0件)

物損事故 2件(6件)

※()内は1月からの累計

■救急車の出動件数《3月》 10件

■飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)

県内33市町村中ワースト順位…18位

(令和2年2月29日現在)

村内の検挙者数《2月》0人(0人)

県内の検挙者数《2月》27人(49人)

※()内は1月からの累計

家庭ごみの状況

	R2.2月の排出量
ごみ総量	48.9トﾝ(-4.3トﾝ)
うち可燃ごみ	39.5トﾝ(-4.0トﾝ)
うち不燃ごみ	2.6トﾝ(-0.3トﾝ)
うち資源ごみ	6.8トﾝ(±0トﾝ)
一人一日当たり	642㌔(-60㌔)

※()内は、前年比

くらしの情報

「消費者トラブル」相談を

久慈広域消費生活センターでは広域町村での消費生活出張相談会を開催します。架空請求やインターネットショッピングなどの消費者トラブルでお困りの問題がありましたらお気軽にご利用ください。

▶日時…4月20日(月)13:30~15:30 ※要予約

▶場所…普代村役場(2階会議室)

予約・問い合わせは役場住民福祉課(☎35-2113)か久慈広域消費生活センター(☎0194-54-8004)まで。

後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度は、75歳以上(障がい認定を受けた場合は65歳以上)の人が加入する医療制度です。

医療を受けるために必要な保険証は、75歳の誕生日の前に郵送します。※障がい認定は手続きが必要です。

万が一、紛失や破損した場合は、再交付できますので役場住民福祉課に届けてください。

そのほか、分からないことなどがありましたら、役場住民福祉課(☎35-2113 内線137)までお問い合わせください。

消防特別点検は中止

4月26日(日)に予定していた、村消防特別点検(村、村消防団主催)は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止となりました。

皆さまには、ご理解のほどよろしく申し上げます。

各種証明書を時間外に交付

役場住民福祉課では、平日の開庁時間内(8:30~17:15)に役場へ来ることができない人のために、電話予約による平日の夜間や閉庁日(土日祝日)に各種証明書交付を行っています。

▶平日の夜間対応…役場の開庁時間内(8:30~17:15)に電話で予約いただくと、19:00まで予約した証明書を受け取ることができます。

▶予約交付できる証明書…住民票、印鑑登録証明書など

▶閉庁日(土日祝日)の対応…8:30~17:15 ※予約の必要はありません。

▶交付できる証明書…住民票、印鑑登録証明書

▶予約・問い合わせ先…役場住民福祉課(☎35-2113)

※システムのメンテナンスなどで、対応できない場合もあります。

国保資格の届け出を

国民健康保険は、社会保険や共済組合などに加入していない人が対象で、自営業者や農業・漁業従事者、企業退職者などが加入する保険です。

就職や転職などで、社会保険に加入もしくは離脱されたときには、役場住民福祉課へ届け出が必要になります。

届け出が遅れると、国民健康保険税の納付書の送付や還付が遅れる場合がありますので、忘れずに届けてください。

詳しくは役場住民福祉課(☎35-2113 内線137)までお問い合わせください。

塗 装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

2020春 チャレンジしてみませんか
使い捨てコンタクトレンズ
販売しています

まつば時計店 ☎35-2276
毎週土曜日お休みです

普代村
中央区

5月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
4/26 (先勝)		28 (先負)	29 (仏滅) 昭和の日	30 (大安) 鵜鳥神社例大祭※ 軽自動車税納期限 固定資産税第1期 納期限	5/1 (赤口) ※今年の鵜鳥神社 例大祭は、新型コ ロナウイルス感染 症予防のため、ご 祈祷のみの開催と なります。ご理解 のほどよろしくお 願いします。	
3 (友引) 憲法記念日	4 (先負) みどりの日	5 (仏滅) 子どもの日	6 (大安) 振替休日		8 (先勝)	9 (友引) 体育施設無料開放日
10 (先負)		12 (大安)		14 (先勝)		16 (先負) 普代中学校体育祭
	18 (大安)		20 (先勝) 離乳食教室 (受付 12:30～㊦)		22 (先負)	23 (仏滅) 普代小学校運動会
24 (大安)		27 (友引) 2歳6カ月児歯科 教室 (受付 12:30 ～㊦)	28 (先負) 乳児検診 (受付 12:15～12:30、 ㊦) ブックスタート		30 (大安) 第6回教育長杯 マレットゴルフ 大会	㊦は保健センター ㊧は北緯40度野球場 ㊨は社会体育館 ㊩は管理センター ㊪はふれあい交流 センター ㊫は医科診療所 ㊬は海洋センター ㊭ははまゆり子ど も園
31 (赤口) ビーチヨガ (キ ラウミ) 乳がん検診㊦						

普代ポイントカード会からのお知らせ!!



毎月普代村共通商品券 (500円) と抽選会場加盟店からのプレゼントが20名様に当たるラッキーチャンス。5月の抽選会場は次のとおりです。

5月 下川原商店

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

ラッキーチャンス抽選会!

満点カードで買い物をするとう選券がもらえます。抽選券をもらったなら、赤いのぼり旗の抽選会場へ。抽選券の有効期限は、発行日より3カ月となっておりますので、お早目に抽選にご参加ください。詳しくは加盟店店頭チラシをご覧ください。



銀次選手普代後援会の「銀次選手応援バスツアー」

◆政策推進室から

ふるさと元気！ 応援補助金

ふるさと元気！ 応援補助金は、地域に対する愛情を育むとともに、地域を自分たちの力でより良いものにしていくことという、自治会や各団体の活動に対し、補助金(限度あり)を交付するものです。

自治会や各団体で「こんな地域にしたい」「こんな取り組みを」したい」という思いを形にしてみませんか？

補助の対象となる事業は、次のとおりです。

- ① 村民及び村外の人々との交流事業（地域での世代間交流イベントの開催など）
- ② 環境保全、回復及び自然資源の活用に関する事業（地区内の草刈りや花植えなどの環境美化活動）

※そのほかにも対象になる事業がありますのでご相談ください。

補助額は、1事業あたり10万円を限度とします。

詳しい内容やご不明な点などは、役場政策推進室（☎35・2114）までお気軽にお問い合わせください。



緑区自治会の世代間交流事業（みづき団子作り）

◆建設水産課から

住宅環境の整備を補助します

■住宅リフォーム補助

住宅の修繕や補修工事など30万円以上のリフォーム1件につき、10万円を村商品券で補助します。（浄化槽の設置を含むリフォームの場合は20万円）

▼補助対象者

- ① 住宅の所有者で、村に住所登録があり居住している人。
- ② リフォーム工事を、村内に住所または営業所を有する業者に依頼する人。
- ③ 村税などを滞納していない人。



住宅リフォームしてみませんか

④ 過去に当該補助を受けていない人。

■浄化槽設置補助金

個人住宅の浄化槽設置に補助します。

▼補助対象住宅

- ① 村内の個人住宅
- ② 店舗兼住宅（浄化槽の規格が10人槽以下）で、店舗面積が全体面積の2分の1未満である住宅

▼補助金額

- ① 5人槽：56万3千円
- ② 7人槽：70万5千円
- ③ 10人槽：94万

■木造住宅耐震診断・耐震改修補助金

昭和56年5月以前に建設された個人住宅で、3万円の診断料のうち2万7千円を補助します。また、倒壊する恐れが高いと診断された住宅には、改修費用の2分の1（61万7千円上限）を補助します。各補助金の詳しい内容は、役場建設水産課（☎35・2116）までお気軽にお問い合わせください。

ALAで夜グッスリ！朝スッキリ！！

スッキリ柑橘味

ALA配合ドリンクは
キラリスだけ！

キラリスで細胞から元気に！

キラリス ALA

5本入り 3,000円（税抜）

高橋薬局 中央区 電話 35-2045

テープからDVDダビング

劣化やカビで見られなくなる前に

大切な思い出をDVDに永久保存！

受付対象テープ類

VHS・VHS2
MO
Hi8/Hi8c/Hi8e/Hi8me/Hi8mm/Hi8mm2

まとめるとお得！

当店通常価格1枚120分まで1,500円（税込）

使えます

LINE Pay PayPay

（南）坂下電化センター TEL 35-2138



感謝を胸に、それぞれの道へ (普代中)



立派に卒園証書を受け取りました (子ども園)



先生に見送られる卒業生 (普代小)



さくら組さんありがとう! (子ども園)



思い出を胸に卒業 (普代小)



元気よくお返事できました (子ども園)



誓いの言葉を述べる入学生 (普代中)



ワクワクドキドキの1年生 (普代小)



12人が仲良く入園しました (子ども園)



はまゆり子ども園

の卒入园式と普代小中学校の卒入学式が3月14日から4月8日までの間にそれぞれ行われました。

式典は、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクを着用したり規模を縮小して実施。園児や児童生徒たちは、たくさんの思い出を胸に旅立ちました。

迎えた4月。新しい学びやで第一歩を踏み出しました。

- 3/14 普代中卒業式 (21人卒業)
- 3/17 子ども園卒園式 (19人卒園)
- 3/19 普代小卒業式 (23人卒業)
- 4/4 普代中入学式 (23人入学)
- 4/7 普代小入学式 (17人入学)
- 4/8 子ども園入园式 (12人入园)

人口と世帯

3月末現在

	前月比	前年比
人口	2,607人 (-19)	(-74)
(男)	1,302人 (-8)	(-38)
(女)	1,305人 (-11)	(-36)
世帯	1,126戸 (-7)	(-17)

(サカタタカヒロ)

▼今年度も広報を担当することになりました。よろしくお願ひします▼新型コロナウイルス感染症が世界中で流行しています。多くのイベントが延期や中止に。皆さんの写真を撮ることも減ってしまい非常に残念です。少しでも早く終息することを願っています▼19日でも紹介しましたが、今月号から広報紙面を少しリニューアルしました。新型コロナウイルスで暗いニュースが多い状況ですが、皆さんに少しでも明るい話題を届けられるように頑張りたいと思います。

ホッと一息